

年をとりかたやめたい

人付それぞれ物ごとになるる

その原意を見て ころいろ人出 出外だ

と思ふ

昨自木う床暖のスイツ午で甘帯してり29を

今朝系丘へルル一ト

義映のスイツ午 場所木とわかうあくと

困つていゝと と言つた

存のほと 存の字と

と台所へ行つてしすた

き子に任事をセツ午ゆす

任事をした来ていゝ人

さゆられに任事以外付 無心

食事 万もつた

それ丘午の日々に

全まかいがあるのかもし水争い

これもおひとの全まかただ

私ほうつかり サボ一トしてくれ 新巻 待巻

あでい

何でも自分でしようと思つたのは

行かつたが

ハルバ―は ハルバ―だ

自分で何かをやるのは当然

ハルバ―は ぎやうたに にとしか しやんもがた

そうでもない人もい

それはそれなりだ

残念なのは 自分で出来るし にと 不

若い時分は どんく 出来る

九十百んこ どうして なるんだ

2023  
3/13